

# エキスパート

7



2026

## 7月15日（水）開催！ 中小企業白書セミナー

7月1日（水）

日本プロモーション大賞エントリー受付開始！

9月12日（土）台東区開催

MMPリーダー研修

～MMPワンシート企画書活用による地域活性化支援～

## 目次

2026 年日本プロモーション大賞について .....	2
第 8 回 2026 年日本観光特産大賞について .....	3
「中小企業白書セミナー」(視聴無料) ～2026 年版中小企業白書・小規模企業白書の概要～ .....	4
仕事に活かせる MMP グループの活動_第3回 ～人材育成支援事業人材の能力開発～ .....	5
富士見市コミュニティ大学講座の振り返り テーマ「観光と特産は、地域の誇り」.....	6
認定講師登録制度について.....	9
MMP リーダー研修 ～組織の課題を解決するリーダーを育成する～ .....	10
2026 年度全国一斉資格試験 6 月 7 日(日)開催.....	12
観光士・観光特産士・販路コーディネータ 資格取得を目指している方は必見.....	14
WW 資格優遇制度及び特例措置に関して.....	15
JRM プレミア組合員(個人組合員)募集中！ .....	17
モーイブ(モーニング・イブニング)講座 講師募集.....	18
MMP 総研研究員募集 ～MMCO に挑戦する方へ～ .....	19
紙の本と学ぶ映像 MMP コミュニケーション .....	20
研修・試験スケジュールのご案内.....	21
ホームページのご案内.....	22

当誌「エキスパート」では全国の優秀な協会会員に原稿を依頼して、掲載しています。

## MMP グループからのご連絡

■X アカウントを創設しました。皆さんの投稿をお待ちしています。

- 商品開発士 : [https://x.com/Shouhin\\_jmcp](https://x.com/Shouhin_jmcp)  
 日本営業士会 : [https://x.com/SalesPro\\_Japan](https://x.com/SalesPro_Japan)  
 日本観光文化協会 : [https://x.com/Kanko\\_bunka](https://x.com/Kanko_bunka)  
 MMP グループ : [https://x.com/MMP\\_group](https://x.com/MMP_group)

■会員情報誌「エキスパート」を3月、5月、7月、9月、11月、1月の年 6 回奇数月にお送りしております。

新刊とバックナンバーは下記よりご確認ください。

<https://www.hanro.jp/members/expert0711.html>

■MMP グループで3つのインスタグラム・プラットフォームを設定しました。

フォローと、「いいね」と、コメントをお願いします。

- ・アカウント名 日本観光士会 jtcc\_jp
- ・アカウント名 日本観光特産士会 tokusanshi
- ・アカウント名 MMP コミュニケーション mmcp\_gr

## 2026 年日本プロモーション大賞について



### ■日本プロモーション大賞とは

「日本プロモーション大賞」は当協会の「商・販・販促・マネジメント」という視点からの賞です。これは、販売促進、広告宣伝、広報部門等の担当者にとって必要不可欠な、イベント、プロモーションやマスメディア、SPメディアなどの知識です。実際のところ、広告代理店や印刷会社の方に必要な知識はクライアント側に立った「商品開発」「販売」「販売促進」「マネジメント」の知識です。このことを広く認識していただくために、当協会員だけでなく、一般企業・団体の販売促進、広告宣伝、広報部門等や広告代理店、印

刷会社、その他制作会社等が企画実施する販促活動（広報を含む活動）の事例を自薦・他薦問わず広く募集しました。この審査を通して日本を代表する優秀な活動を表彰、公開するものとして実施しています。

受賞作は 2026 年 12 月に発表します。

【詳細はこちらから】 <https://www.jsp.or.jp/award/>

### ■日本プロモーション大賞 2025 グランプリ

『輝・輝姫・煌』石川県産水産物のトップブランド戦略

◆受賞団体 おいしかわ県 PR 協議会



### ■金賞 優秀賞

「西伊豆 & ANGLER」

◆受賞団体 一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン/  
西伊豆町

《2025 年プロモーション大賞の詳細はこちら》

<https://www.jsp.or.jp/award/2025.html>



■プロモーション大賞の審査基準：審査は、以下の 5 つの観点で評価します。

1. 創造性 (Innovation) ・新しい発想を取り入れているか／独自性があるか
2. 話題性 (Buzz & Engagement) ・メディアや SNS で話題を生み出したか／共感を得られたか
3. 効果 (Impact) ・目標を達成したか／成果がデータで裏付けられているか
4. 持続可能性 (Sustainability) ・長期的な影響を持つか／環境・社会・経済に配慮しているか
5. 適用可能性 (Scalability) ・他社への応用可能性があるか／今後の参考になるか

をもとに、審査委員各自の採点によって賞が決定いたします。優秀エントリーには、グランプリ、金賞、優秀賞の各賞を表彰いたします。現在、エントリーは準備中ですが、皆さん参加を期待しております。

【エントリーフォームはこちら】 <https://www.jsp.or.jp/cgi-bin/pa/form.cgi>

## 第 8 回 2026 年日本観光特産大賞について

一般社団法人日本観光文化協会は、今年で 8 回目になる、全国の観光特産品の知名度・ブランド力向上を目的とした観光特産品の表彰制度「日本観光特産大賞」の開催を決定しました。HP の応募フォームより 2026 年 8 月 1 日（土）よりミネート募集を開始します。受付はただ今準備中です。



### 日本観光特産大賞とは

「日本観光特産大賞」とは、毎年 12 月に一般社団法人日本観光文化協会が、食と観光、地元グルメ、お土産品などでその年話題になった観光特産品を表彰してゆく制度です。受賞品は 2027 年 1 月に表彰します。



※ 観光でその地域を訪れたいと望む人々にとっては、その地域が選択に値する魅力あるものが存在していることが重要となるため、一般社団法人日本観光文化協会では「観光特産」を「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」とであると定義しています。

【詳細はこちら】 <https://jtmm.jp/award/>

### 観光特産とは

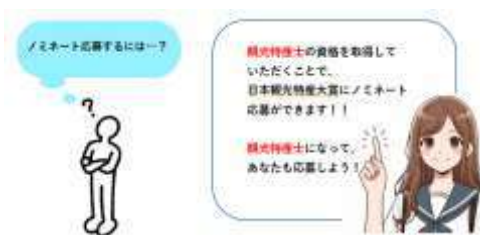
当協会において「観光特産」とは、「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」のことで、「**観光特産＝観光資源×地域特産**」という公式で定義しています。

日本観光特産の表彰については、以下の基準があり、この中のいずれか基準に達していることが必要です。

1. 観光資源 (5 体系) を活用した地域の特産品、特産物であること。
2. 特徴的、差別化された「コトづくり」及び、「場おこし」の活動を行っていること。
3. 食と工芸、そして観光、地元グルメ、お土産品などで、今年話題になった、特産品、特産物開発であること。

### 「地元の観光特産」を推薦しよう！

日本観光特産大賞エントリー応募は8月上旬から始まります。



推薦する特産の写真などは、応募フォームの「参考 URL」の項目に、下記のいずれかの URL を載せて応募します。

- ① 掲載されている参照先のページリンク
- ② インターネットのオンラインストレージ (例 <https://firestorage.jp/> など) にアップロードしてそのリンクを直接貼り付けて、お送りください。

※MMP グループ内の日本観光士会資格、商品開発士会資格、販路コーディネータ資格、セールスレップ、営業士、プロモーション資格のいずれかをお持ちの方も、応募することが来ます。

## 【セールスレップ・販路コーディネータ協同組合 主催】 「中小企業白書セミナー」(視聴無料) ～2026年版中小企業白書・小規模企業白書の概要～

### 《研修概要》

■ 中小企業白書について、中小企業庁 事業環境部 調査室 仁科先生がオンラインの生講義で解説します。毎年大変ご好評をいただいている「中小企業白書セミナー～2026年版中小企業白書・小規模企業白書の概要～」を、今年もオンラインで開催します。本セミナーでは、2026年版中小企業白書・小規模企業白書の最新分析を基に、令和7年度における中小企業・小規模事業者の動向と、これからの成長戦略についてわかりやすくご説明します。

今回は、視聴者から「もっと知りたい」と声の多かった事例紹介を大幅に強化し、実務に直結する内容へとアップデートしています。

【詳細はこちら】 <https://www.jtcc.jp/event/chusho.html>



### ● 中小企業を取り巻く最新動向

- ・賃上げは進む一方、中小企業では原資確保が大きなテーマに。
- ・多くの業種で人手不足が深刻化。今後どのような影響が見込まれるのか――。

### ● 「稼ぐ力」を高めるための成長戦略

- ・現状維持は本当に安全なのか？「稼ぐ力」を高め、「強い中小企業」へ成長するための視点とは。
- ・労働投入量が減少する社会で、企業が押さえておくべきポイントとは。

### ● 事例紹介

昨年の説明会で「もっと知りたい」との声が多かったテーマを中心に、成功事例を多数取り上げます。



実際の企業の取り組みから、経営改善や新規事業のヒントを探り、明日から使えるポイントをお伝えします。

最新の中小企業白書をもとに、経営のヒントを得たい方はぜひご参加ください。

《講師紹介》 仁科 智裕 講師 / 中小企業庁 事業環境部 調査室

《対象者》 どなたでも

《開催日時》 2026年7月15日(水) 16:00～17:00

《形式》 オンライン

《料金》 無料

《申込〆切》 2026年7月13日(月)

《申込フォーム》

<https://www.hanro.jp/cgi-bin/chuou/form.cgi>

## 仕事に活かせる MMP グループの活動\_第3回 ～人材育成支援事業人材の能力開発～

前回で紹介しました通り、グループの活動は大きく4つの柱で構成されています。

- ◇ 資格検定事業 : 7つの資格検定を展開しています。
- ◇ **人材育成支援事業** : **企業、専門学校などの人材の能力開発を行っています。**
- ◇ ビジネス支援事業 : 公的販路開拓、地域活性化などのマッチング事業を行っています。
- ◇ 出版事業・ビジネスツール制作事業 : 資格関連分野で書籍作成事業を行っています。

第3回目は、4つの柱の2つ目の「人材育成支援事業」人材の能力開発において参加可能な仕事について説明します。

MMPグループの「人材育成支援事業」は、企業や専門学校、職業訓練機関などに向けて、「実務に直結する力を育てる研修・教育支援」を行う事業です。単なる知識の習得ではなく、現場で使えるスキルを身につけることを重視している点が特徴です。具体的には、企業や専門学校などの教育ニーズに合わせたカリキュラムの設計、講師派遣、研修の実施、教材の開発などを通じて、受講者の能力向上を支援しています。

MMP 総研研究員の特典としては、①講師育成、②教育カリキュラムの作成、③学校派遣 の3つの研究・支援事業があります。①は、企業の事業支援に対する講師としての育成です。MMP(マネジメント・マーケティング・プログラム)によって、販路開拓や商品開発など支援を実施に行う仕事です。②は、7つある資格のテキストのブラッシュアップの仕事です。③は、認定校に指定した大学や専門学校からの要請で派遣する講師の仕事です。

### ■企業の事業支援

企業における教育ニーズに対しては、個々の有資格者が独自に行う例が多く、特に食品業界での商品開発などの支援実績の事例が多数あります。

### ■資格テキストのブラッシュアップ

販路コーディネータ、セールスレップ、営業、観光、観光特産、商品開発、プロモーションの7つ資格には階級ごとのテキストが用意されています。これらテキストも激変する時代に対応した内容にブラッシュアップしています。



### ■大学・専門学校などの派遣

認定校だけでなく、MMPグループには多数の教育機関からの外部講師派遣の依頼を受けています。現在は、プロモーションプランナーとプロデューサー、観光プランナー、商品開発プランナーの資格取得のための講義を、関東、関西、中国地方、九州の大学・専門学校などの教育機関に派遣しています。



【お問い合わせはこちら】 [https://www.immp.jp/cgi-bin/mmp\\_mail/form.cgi](https://www.immp.jp/cgi-bin/mmp_mail/form.cgi)



<p>そして、地域の誇りとなる観光特産とは？</p> <p>その地域の文化・歴史・自然などの観光資源と地域特産を融合させた、住民が誇りを持ち、全国に知られる商品やサービス</p>	<p>第3章 観光特産って何？ 数学です</p> <p>公式：「観光資源」と「地域特産」の融合</p> <p>観光特産 = 地域特産 × 観光資源</p> <p>前提条件： 観光資源＝自然、歴史、生活、芸術、スポーツ 地域特産＝特産物、特産品(食や伝統工芸等)</p>	<p>観光資源体系 (各地域の観光資源を考えよう)</p> <p>◆自然・景観</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>山(日本百名山)、川(日本三名川)、海岸線</li> <li>なごさ(日本の地産物)、など</li> </ul> 
<p>観光資源体系 (各地域の観光資源を考えよう)</p> <p>◆伝統的歴史</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家系、祭典、小江戸川越、寺社仏閣、伝統工芸 など</li> </ul> 	<p>観光資源体系 (各地域の観光資源を考えよう)</p> <p>◆生活文化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>祭り、郷土料理、酒博町、温泉街 など</li> </ul> 	<p>観光資源体系 (各地域の観光資源を考えよう)</p> <p>◆芸術</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>美術館、博物館、水族館、死蔵芸術、アニメ舞台 など</li> </ul> 
<p>観光資源体系 (各地域の観光資源を考えよう)</p> <p>◆スポーツ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>野球場(スタジアム)、ライオンズパーク、スポーツチーム、水スポーツ、など</li> </ul> 	<p>第4章 観光特産の事例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>富士山と河口湖</li> <li>穴道湖とその周辺</li> </ul> 	<p>1.「富士山プリン」(富士山モチーフのスイーツ)</p> <p>◆富士山の形を再現したカラフルなプリンやプリンケーキで、河口湖の景観をそのままお土産にした商品です。</p> 
<p>2.「富士の介」など(富士山周辺のブランド魚・肉)</p> <p>◆「富士の介(ふじのすけ)」は、富士山の伏流水でキングサーモンとエジマスを交配して誕生したブランド魚です。富士山の自然の恵みを観光地の食文化と結びつけた観光特産です。</p> 	<p>8. 縁結びうさぎ・勾玉グッズ</p> <p>出雲大社の縁結び信仰にちなむお守り・御宿です。縁結びのうさぎをモチーフにしたガラス細工と勾玉が人気で、恋愛運や健康、金運など、さまざまな願いを込めて持ち歩くことができます。</p> 	<p>第5章 観光特産を作ってみよう</p> <p>「観光は“人を呼ぶ力”、特産は“地域の物語”」</p> <p>■作成の手順</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 富士見市の魅力ある観光資源を探そう</li> <li>② 富士見市の地域特産は？</li> <li>③ ①と②を結びつけてみよう</li> <li>④ 思い浮かんだものを、メモしてみよう</li> <li>⑤ その観光特産のイメージも考えてみよう</li> </ol>
<p>① 富士見市の魅力ある観光資源を探そう</p> <p>● 観光資源</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>縄文遺跡の水子貝塚、</li> <li>ららぽーと富士見、</li> <li>自然豊かな山崎公園、</li> <li>難波田城公園、</li> <li>いちご狩りなど</li> </ul> 	<p>② 富士見市の地域特産は？</p> <p>● 地域特産</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かぶ、梨、いちご、</li> <li>日本酒「縄文海進」、</li> <li>梅酒「梅恋花」、</li> <li>伝統工芸である木工品、など</li> </ul> 	<p>富士見に訪れた人に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 振りたいお土産は？</li> <li>● 体験してもらいたいことは？</li> </ul> <p>そば打ち 体験教室</p> 
<p>縄文製スイーツボックス</p> <p>◆富士見産梨(縄文梨)をかぶを模ったシステムコンポートと伝統的スイーツボックスを、難波田城公園でピクニック販売。</p> <p>◆梨の新鮮さを活かし、城址跡地の軽食として訴求。</p> 	<p>ららぽーと 梅恋花 ワークショップ</p> <p>◆ららぽーと富士見内で梅酒(梅酒王)を使ったカクテル作り体験。</p> <p>◆梅酒梅の銘柄(山崎)と日本酒(海進)を語るガイド付きで、ショッピングついでに観光サービス。</p> 	<p>第6章 最後に</p> <p>「観光は“人の出会い”、特産は“地域の心”」 それらが融合した「観光特産」は“地域の誇り”</p> 

※ スライドは一部を掲載しています。



観光文化協会  
観光特産士ホームページ  
<https://jtmm.jp/>



# MMP リーダー研修

## ～組織の課題を解決するリーダーを育成する～

2026年9月12日(土)に都立産業貿易センター台東館(2階会議室)にて、MMPリーダー研修を実施します。異業種同士でのグループワークを行い、MMP ワンシート企画書を活用して、販路開拓の戦略立案力を磨く研修です。今回のテーマは「三重県熊野市二木島港をモデルケースとした MMP ワンシート企画書活用による地域活性化支援」です。

### ■ テーマ

#### 三重県熊野市二木島港をモデルケースとした

#### MMP ワンシート企画書の活用による地域活性化支援

三重県熊野市二木島港は、豊かな海の恵みと地域文化を受け継ぐ、魅力あふれる港町です。

一方で、人口減少や高齢化、担い手不足といった課題に直面しており、地域の活力をどう高めていくかが問われています。

実際に二木島港では、地域を元気づける目的で始まった「ほうばい祭り」が継続的に開催され、県内外から来訪者を集める地域おこしの取組みが実践されています。

二木島港の強みと課題を共有したうえで、グループワークを通じて、地域活性化の方向性(観光・商品開発)を決定し、その取組みを MMP ワンシート企画書を活用して具体化します。

研修では、聞く力・伝える力・引き出す力を重視しながら、MMP ワンシート企画書の作成と発表を行います。



### ■ MMP リーダーとは

「商品、販売、販促、技術」の基礎知識の上に立ち体系化した経営戦略、ビジネスプラン、研究開発、販路開拓、商品開発等の事業における実践としての場がマネジメントマーケティングの「MM 会議(MMC)」です。MMC を研修プログラム化したものが「MMP」であり、従来あるケースメソッドとは異なり、今現在、問題解決を図らなければならない課題を解決することが、MMP の本質です。

MMP リーダーは個別チームの進行役のことで「MMP リーダー研修」のカリキュラムで養成されます。最大の役割は、コーディネーターとしての役割をよく理解し、グループ討論を実りある討論にし、参加者それぞれが何かを得られる場を提供することです。チームリーダー研修の経験を積み、ある程度のレベルになると更にワンランク上の統括リーダーの活動が要求されます。

また、MMP リーダーになると、MMP ワンシート企画書や MMP 戦略シート A・B など、自分の持つ MMP グループ各資格の MMP ツールを活用して MMP 研修を実施できます。



## ■ MMPリーダー研修について

MMP®(マネジメントマーケティングプログラム)研修は、小塩稲之が提唱・開発した能力開発研究プログラムで、マネジメントマーケティング(MM)の考え方を基に、MMP®ツールや戦略会議(MMC)※を学ぶプログラムです。従来のケースメソッド※とは異なる「超ケースメソッド」を採用し、問題の思考プロセスに加え、問題抽出・解決・実践策定までを学びます。この研修では、ケースのビジネス課題に対する戦略立案後のディスカッションを通じて、意思決定のプロセスを身につけます。蓄積された実践ノウハウを活かし、時代に応じた課題解決を支援する次世代型の学習スタイルとして注目されています。

### 経営全体



### 市場の視点



このMMP®を普及啓蒙するために、MMP®リーダーが自由に各地域でMMP研修を開催することができるよう、資質の高いリーダーやMMP®統括リーダーの養成を推進しています。また、このMMP®リーダー研修では、実際の事例を通じて、分野の異なる専門家と交流できる場を提供させていただくと共に、人脈づくりにも役立てていただいています。

※ MMC:Management Marketing Conference の略、MMC とは、経営者と、当該企業における専門知識を有する複数のジャンルの異なる専門家による戦略会議のこと。

※ ケースメソッド:ケーススタディや事例を分析することによって、作成されたケースをチームで討議する過程。自分とは異なる専門や経験からの考え方などを知ることによって「問題の思考能力のプロセス」を学ぶことができます。

《MMPリーダーの詳しい説明はこちら》

[https://www.hanro.jp/event/mmp\\_bosyuu\\_setumei.html](https://www.hanro.jp/event/mmp_bosyuu_setumei.html)



### ■ 講師紹介 尾中 謙治 (オナカ ケンジ)

販路コーディネータ1級、観光コーディネーター、JMC認定講師  
シンクタンクにおいて主に1次製品のマーケティング(ブランド化や商品開発、販売促進など)、地域活性化・まちづくり、農商工連携・地域内組織の連携などの調査研究・講演に従事。また、組織論の研究も行っており、組織開発、リーダーシップ・管理職のあり方、コミュニケーションなどについての研修・ワークショップ、公認心理師としてカウンセリングも行っている。

【日時】	2026年9月12日(土) 13:30~16:30
【会場】	都立産業貿易センター台東館(2階会議室A)
【セミナー参加費】	会員特別価格 : 5,500円(税抜5,000円) 一般価格 : 7,150円(税抜6,500円)

※JRMセールスレップ・販路コーディネータ協同組合の組合員は受講料無料

【申込〆切】	2026年9月11日(金)
【詳細はこちら】	<a href="https://www.hanro.jp/event/mmp_bosyuu.html">https://www.hanro.jp/event/mmp_bosyuu.html</a>

【お申込み】	会員特別価格 <a href="https://www.hanro.jp/cgi-bin/l/form.cgi">https://www.hanro.jp/cgi-bin/l/form.cgi</a> 一般価格 <a href="https://www.hanro.jp/cgi-bin/n/form.cgi">https://www.hanro.jp/cgi-bin/n/form.cgi</a>
--------	--

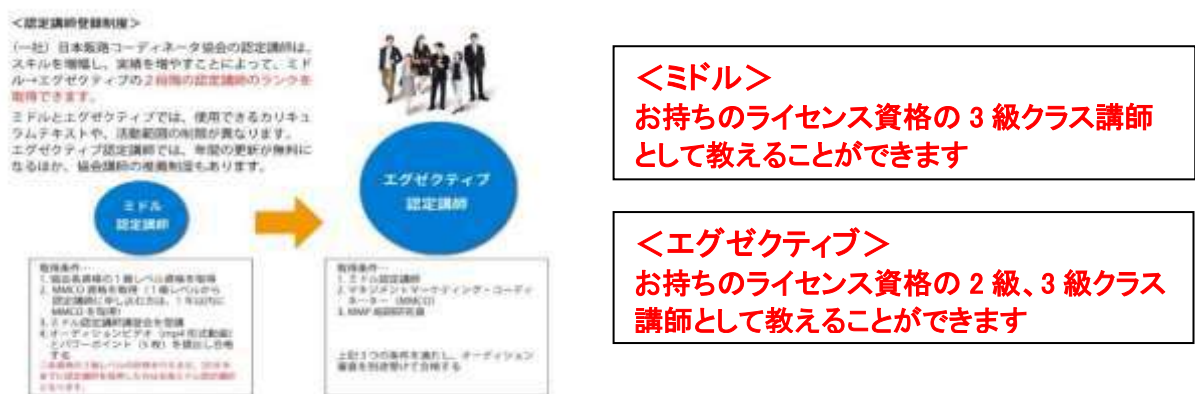
## 認定講師登録制度について

MMP 総研では毎年度、企業及び公的研修、資格認定研修プログラムや MMP®等の認定講師を認定しています。協会からの各都道府県の派遣者講師、東京都中央会などの専門家派遣の方々などは、認定講師登録者が条件となっており、協会認定講師の方は各産業界で幅広く活躍されています。ご活躍されている認定講師の方をご紹介します。

- ◆日本販路コーディネータ協会 認定講師紹介 <https://hanro.jp/jmc/leader.html>
- ◆日本観光士会 認定講師紹介 <http://www.jtcc.jp/koushi/index.html>

◇お持ちのライセンス資格の認定講師は、ミドルは3級、エグゼクティブは2級、3級を教えることができます

【認定講師登録制度の詳細はこちら】



### ■ミドル認定講師とエグゼクティブ認定講師の資格認定の登録制度

販路コーディネータ	<a href="https://www.hanro.jp/event/koushi.html">https://www.hanro.jp/event/koushi.html</a>
セールスレップ	<a href="https://www.jrep.jp/infoprep/koushi.html">https://www.jrep.jp/infoprep/koushi.html</a>
営業士会	<a href="https://www.nrep.jp/eigyoushi_info/koushi.html">https://www.nrep.jp/eigyoushi_info/koushi.html</a>
商品開発	<a href="https://www.jmcp.jp/koushi/">https://www.jmcp.jp/koushi/</a>
販売促進	<a href="https://www.jsp.or.jp/event/koushi.html">https://www.jsp.or.jp/event/koushi.html</a>
観光士会	<a href="http://www.jtcc.jp/event/koushi.html">http://www.jtcc.jp/event/koushi.html</a>
場おこし認定講師	<a href="https://jtmm.jp/baokoshi-nintei/">https://jtmm.jp/baokoshi-nintei/</a>

### ■ミドル認定講師・登録制度の概要

#### ◇ミドル認定講師とは

企業、専門学校、大学を対象とした、販路コーディネータ3級レベルの研修を行うことができる認定講師です。MMCO資格保有者であって、ミドル認定講師養成研修受講の講師であることを基本としています。

#### ◇本格的な企業研修、学校教育

認定講師は事務局に届出の上、公式テキストを使用した企業内研修を開催できます。本格的な企業研修、学校教育では、

- ① 3級研修講師はMMCO資格取得者で、ミドル認定講師が必須条件となっています。
- ② 研修内容は、相手先の要望に合わせる事ができます。また、実施時には協会の研修ツールを随時、分野ごとに各研修先企業に合わせて編集しますが、その著作権等は協会に帰属しています。
- ③ テキストは、書籍、公式テキスト、事例問題、DVDなどが協会から発行されているものに遵守します。

◇ **参加資格** MMCO 資格を取得している方

◇ **登録台帳および名簿の作成等**

講師登録者の氏名等は、本協会備え付けの講師登録者台帳に記帳します。

※ 講師は 3 級レベル、2 級レベル、1 級レベル向けごとの登録制度としています  
(2 級レベル講師登録者は 3 級レベルの資格研修を行うことができます)。

※ 各地域の JMC 認定研修センターにおいては、每期ごとに 3 名以上の講師登録者の申請、在籍を必須としています。

※ 講師は年度ごとに更新が必要です。

◇ **認定講師の活動分野について**

(一社)日本販路コーディネータ協会のカリキュラムに沿った講師活動が認められる。民間企業向けカリキュラム研修講師など

- ・認定登録者向け研修: (一社)日本販路コーディネータ協会 MM 戦略会議研修及び研修カリキュラム講師等
- ・民間企業研修: (一社)日本販路コーディネータ協会 3 級、2 級、1 級研修プログラム、MM 戦略会議研修及び企業研修カリキュラム講師等
- ・民間企業合同開催研修: (一社)日本販路コーディネータ協会 3 級、2 級、1 級研修プログラム、MM 戦略会議研修及び企業研修カリキュラム講師等

◇ **公的機関等の研修講師など**

公的研修: 国、地方自治体、公共団体、外郭団体及びそれらに準じる組織、団体向け(一社)日本販路コーディネータ協会研修カリキュラム講師など

◇ **学校教育授業教育など**

(一社)日本販路コーディネータ協会カリキュラムでの授業教育

高校・専門学校学校向け: 単科教科・・・ビジネス基礎教育向け

大学・専門学校等教科向け: 販路コーディネータ等・・・選択科目向け

◇ **認定研修センターの開設について**

研修生の教育にあたっては、認定教育機関は各都道府県ごとの(複数センター開設可)研修センターとし、センターにおいては販路コーディネータについての広く深い理解と専門力を養い、その知識を高めると共に、普及啓蒙活動に努めることをその研修方針としています。

また、(一社)日本販路コーディネータ協会においては、必要な専門的知識、技能を修得させると共に、技能者として必要な本分野におけるビジネス知識を高めることをその研修方針としています。

認定教育機関の開設にあたっては、(一社)日本販路コーディネータ協会に申請書と認定教育センター連携計画書をご提出いただき、認定教育センター指定のご契約をさせていただきます。認定研修の開講については、事前に(一社)日本販路コーディネータ協会が審査を行います。

■ **(一社)日本販路コーディネータ協会認定研修センター申請について**

- (1) 認定研修センター登録申請書の提出と審査
- (2) 認定研修センター年間計画書提出と契約書締結
- (3) 教育機関講師登録申請と手続きについてのご案内送付
- (4) 講師登録の届出

**【ミドル認定講師】** 講師としての基礎的な知識とスキルを持っている

**【エグゼクティブ認定講師】** 講師としての実践的な知識と応用的な知識とスキルを持っている

**【資格別認定講師養成講座】** 上記の資格所持者が受講し、各々の分野(資格)ごとの専門知識(2, 3 級)を教えることができる

本制度に関するお問い合わせは、「MMP®総研」までお願いいたします。

**【お問い合わせ】** <https://www.jmmp.jp/contact/index.html>

**2026 年度全国一斉資格試験 11 月 8 日(日)開催予定**

2026 年度下期の「全国一斉資格試験」は「商品開発」「営業販売」「販促広報」「マネジメント・マーケティング」「観光特産」「観光マネジメント」資格について、オンラインで全国試験を実施します！

商品開発士資格では、商品企画と商品開発の大きな違いを明確にし、商品開発コーディネーターは、商品企画や開発のアドバイザーとして仕事ができる人材の養成としての認定を行っています。

営業士は、「製造業、メーカー企業、サービス企業」を中心に、商業系、工業系、IT系、環境系、医療系、建築系、金融系、情報系、その他サービス業などのあらゆる商品・サービスで営業職に就く方が対象となっている資格で、流通系の資格でないことが特徴です。

「営業に有利な資格・検定ランキング！」のネットサイトでは、営業士が業務スキルの底上げに役立つ資格として、営業力・マーケティング力の向上に役立つ資格として紹介されています。

日本販路コーディネータ協会は「市場の視点」に立った思考、創造力・企画力を発揮し、問題・課題解決ができる人材を育成しており、新しい日本を切り拓く人材を「WW型人材」と呼んでいます。これは水平方向、垂直方向に領域を拡げ、専門性を深めていける人材のことです。

協会の教材に基づいた試験が毎年 6 月、11 月の年 2 回開催されており、今回は下期試験にあたります。

各協会において資格を認定、試験はオンライン形式で、パソコンよりインターネット接続ができる環境であれば全国どこからでも受験できます。

試験は、オンライン試験フォームでラジオボタン、チェックボックスで選択する選択問題です。MMP グループの公認資格は、全部で 7 資格あります。販路に関する資格は 5 資格、観光に関する資格は 2 資格、詳細は以下の通りです。

- ◇販路 : 販路コーディネータ資格、セールスステップ資格、営業士資格、商品開発資格、プロモーション資格
- ◇観光 : 観光資格、観光特産士検定
- ◇マネジメント・マーケティング・コーディネータ(MMCO)

**【2026 年下期 開催予定】 11 月 8 日(日)**



- 
- ◆販路コーディネータ3級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd3.html>
  - ◆販路コーディネータ2級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd2.html>
  - ◆販路コーディネータ1級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd1.html>
- 

- ◆セールスステップ3級 [https://www.jrep.jp/shiken/siken\\_3rd.html](https://www.jrep.jp/shiken/siken_3rd.html)
  - ◆セールスステップ2級 [https://www.jrep.jp/shiken/siken\\_2nd.html](https://www.jrep.jp/shiken/siken_2nd.html)
  - ◆セールスステップ・マイスター [https://www.jrep.jp/shiken/siken\\_1st.html](https://www.jrep.jp/shiken/siken_1st.html)
- 

- ◆営業士初級 [https://www.nrep.jp/shiken/shiken\\_shokyu.html](https://www.nrep.jp/shiken/shiken_shokyu.html)
  - ◆営業士上級 [https://www.nrep.jp/shiken/shiken\\_jyokyu.html](https://www.nrep.jp/shiken/shiken_jyokyu.html)
  - ◆営業士マスター [https://www.nrep.jp/shiken/shiken\\_master.html](https://www.nrep.jp/shiken/shiken_master.html)
- 

- ◆商品プランナー <https://www.jmcp.jp/course/planner/planner.shiken.html>
  - ◆商品開発士 [https://www.jmcp.jp/course/product\\_planning/](https://www.jmcp.jp/course/product_planning/)
  - ◆商品開発コーディネーター [https://www.jmcp.jp/product\\_coordinator/](https://www.jmcp.jp/product_coordinator/)
- 

- ◆プロモーション・プランナー <https://www.jsp.or.jp/shiken/beginner.html>
  - ◆プロモーション・プロデューサー <https://www.jsp.or.jp/shiken/intermediate.html>
  - ◆プロモーション・コーディネーター <https://www.jsp.or.jp/shiken/advanced.html>
- 

- ◆観光プランナー <http://www.jtcc.jp/kankoshiho/shiken.html>
  - ◆観光士 <http://www.jtcc.jp/kankoshi/>
  - ◆観光コーディネーター [http://www.jtcc.jp/kanko\\_coordinator/shiken.html](http://www.jtcc.jp/kanko_coordinator/shiken.html)
- 

- ◆観光特産士4級 <https://jtmm.jp/tokusan4/>
  - ◆観光特産士3級 <https://jtmm.jp/tokusan3/>
  - ◆観光特産士2級 <https://jtmm.jp/tokusan2/>
  - ◆観光特産士マイスター <https://jtmm.jp/tokusanmeister/>
- 

- ◆マネジメント・マーケティング・コーディネーター <https://www.hanro.jp/shikaku/mc.html>
- 

The logo for MMP consists of the letters 'MMP' in a bold, blue, sans-serif font. The letters are closely spaced and have a slight shadow effect.

MMP グループ

## 観光士・観光特産士・販路コーディネータ 資格取得を目指している方は必見

### WW型 他資格取得編入制度・ダブルライセンス割引

日本観光士会・全国観光特産士会・販路コーディネータ協会複数資格取得を目指している方に吉報です。

#### 【概要】

MMP グループでは、学習を支援する優遇制度が設けられており、各資格の最上位級の1級及びコーディネータは、他の資格の2級から受験、受講できます。

自分がやりたい分野の資格を取得し、次に挑戦できる資格を見つけることができるのが MMP グループです。

WW 型 他資格取得編入制度を利用すると、①初級レベル試験免除、②2 資格目取得以降の初回登録料免除といったダブルライセンス割引が適用されるメリットがございます。

＜ダブルライセンス制度の詳細＞ <http://www.itcc.jp/seido.html>

#### 【① 初級レベル試験免除について】

例えば日本観光士会の観光コーディネーターが、販路コーディネータの資格を取りたいと希望した場合、販路コーディネータ3級の資格試験が免除され、2級から試験を受験、研修を受講することができます。



#### 【②初回登録料免除、会費(資格更新料)の取り扱い】

通常ですと資格取得後に初回登録料が発生しますが、WW 資格優遇制度では 2 資格目取得以降の初回登録料が免除されます。

※ただし、年会費(13,200 円税込/1 年毎)のみお支払いいただきます。

**なお、コーディネーターレベルの資格を取得されましたら、2 資格目以降の年会費も免除され、最初に取得した資格の年会費(1 年毎)のみ発生します。**

#### 【利用方法】

本制度を利用する方はまず、いずれかの資格の 1 級レベルの試験(観光コーディネーター、観光特産士マイスター級、商品開発コーディネーター、販路コーディネータ 1 級、営業士マイスター、セールスレップマイスター、プロモーションコーディネーター)に合格し、2 つ目以降に受けたい資格の申込フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載してください。また、事務局お問い合わせフォームより、申し込み希望の旨をご連絡ください。

#### 【資格取得例】

最上級(コーディネーター)レベルの資格を 2 種取得されますと、年会費が一本化されお得になります。ぜひ取得を目指してください！

# WW 資格優遇制度及び特例措置に関して

2025年全国一斉資格試験は、**WW 資格優遇制度**や**特例！措置**を活用してMMPグループの各資格の最上位級に到達しましょう……It's now or never(今しかない)

## ■WW 資格優遇制度

MMPグループの各資格の最上位級(1級及びコーディネーター)資格者は、他の資格の2級レベルから受験ができます。

例えば、販売促進コーディネーターは、販路コーディネータ資格の取得を希望する場合、販路コーディネータ3級の資格試験が免除され、販路コーディネータ2級から試験を受験、あるいは研修を受講できます。

《各資格の詳細情報はこちらから》

【販路コーディネータ】

<https://www.hanro.jp/howto.html>

【プロモーションコーディネーター】

<https://www.jsp.or.jp/howto.html>

【商品開発コーディネーター】

<https://www.jmcp.jp/jmcp/howto.html>

【営業士マスター】

<https://www.nrep.jp/eigyoushi/howto.html>

【セールスステップマイスター】

<https://www.jrep.jp/howto.html>



WW 資格優遇制度の利用は、各資格の受付フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載して申請してください。

申請方法は、下記の販路コーディネータ1級一斉資格試験の場合を参考にしてください。

受付フォームへは、各資格試験(一斉試験、研修小試験)のホームページの案内からアクセスしてください。

【販路コーディネータ1級一斉試験申請】 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd1.html>

## ■特例措置

協会の指定する有資格者の販路コーディネータ3級、プロモーションプランナー、商品開発プランナー、セールスステップ3級の資格受験に特例措置制度があります。以下の有資格者で各資格を獲得したい方にとってもリーズナブルな措置制度です。※営業士と観光士は特例措置がありません

〈詳細はこちら〉

【販路コーディネータ】

<https://www.hanro.jp/shikaku/tokurei.html>

【プロモーション】

<https://www.jsp.or.jp/tokurei.html>

【商品開発】

<https://www.jmcp.jp/shikaku/tokurei.html>

【セールスステップ】

<https://jrep.jp/shiken/tokurei.html>

## ■協会の指定する有資格とは

次の有資格者は、販路コーディネータ3級資格認定研修プログラムでの小試験が免除されます。ただし、その場合でも研修受講は必須となります。

- ・中小企業診断士 ・弁理士 ・弁護士 ・公認会計士
- ・税理士 ・司法書士 ・行政書士 ・社労士 ・技術士
- ・経営士 ・ファイナンシャルプランナー
- ・ITコーディネイター ・販売士1級



## <要件>

- 1、上記の有資格者は、販路コーディネータ3級、プロモーションプランナー、商品開発プランナー、セールスステップ3級研修における小試験を免除する。  
 ※小試験は免除されますが、研修料金は販路コーディネータ3級研修の料金となります。
- 2、届出の証明に必要なもの
  - ・資格を取得した証明書の写し
  - ・資格を保有していることが証明できる書類等の写し
 ※研修お申込みの際に、備考欄にご記入ください。追ってご連絡致します。

## ■提携機関、団体受験の特例措置

(一社)日本販路コーディネータ協会では、学校教育、企業教育、団体教育での資格導入サポートの一環として、当協会と提携していただいた提携団体について、以下の特例措置を設けています。

### (1) 提携校、企業教育の設置

研修のみご希望の提携校、提携企業様での研修試験開催のご対応として、受験者数10名様以上から、個別の試験開催にご対応いたします。提携学校、企業様の年間スケジュールや研修生の就職活動のタイミングなどにあわせて、個別に研修、試験を校内、企業で実施することができます。

### (2) 合格証の発行

提携校、提携企業様では、合格証の発行のみ、もしくは資格認定登録のどちらでも受け付けています。試験実施後、登録が必要で無い場合は、実費手数料のみで合格証を発行させていただくことも可能です。

提携学校、企業様の在籍学生、研修生が、3級試験に合格した場合、合格登録料5,500円で”合格証”を発行いたします。通常の資格認定制度では、資格が登録制度となっており、試験合格後に資格認定登録料、年間登録料のお支払いと資格登録申請書のご提出により、資格登録がなされ”認定証”を発行しておりますが、提携校、提携企業様に限り、合格者1名につき5,500円のみで”合格証”を発行いたします。企業様では昇級試験などでもご利用いただけます。※年間提携料:無料

### (3) 3年間の認定登録権の付与

提携学校、企業様の研修生が、ご自分の意思で認定登録を希望した場合の対応として、資格認定登録料割引措置(5,500円)と年間登録料13,200円のお支払いと資格登録申請書のご提出により、認定登録されます。

通常の資格認定制度では、試験合格通知より2ヶ月以内に資格の正規登録料納付と手続きが必要です。

### (4) 申請について 申請書は下記からダウンロードしてください。

【申請用紙】 [https://www.hanro.jp/jmc/ninteikou\\_hanroco.doc](https://www.hanro.jp/jmc/ninteikou_hanroco.doc)

## JRM プレミア組合員(個人組合員)募集中!

セールスレップ・販路コーディネータ協同組合は、販路コーディネータ・セールスレップ資格保有者に限らず、観光資格保有の方(観光士以上/観光特産士2級以上)も加入が可能な組合で、生涯学習できる場、交流できる場が広がる。

JRM プレミア組合員(個人組合員)になると、下記のセミナー・研修、講習会に無料で参加できる。

- ・MM 研究会:年 10 回程度、1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・MMP リーダー研修:年 2 回開催、1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・スキルアップ研修:1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・認定講師更新料:ミドル認定講師年間更新料 年間 5,500 円(税込)  
専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有も可能である。

### ■JRM プレミア組合員(個人組合員)

法人格を持たない(青色申告事業者を除く)個人の方を対象とした制度です(ただし、個人組合員は、組合総会には出席できません)。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て登録となります。地域の制限はありません。

※入会金:20,000 円、年会費:12,000 円(一括支払い)



## セールスレップ・販路コーディネータ協同組合

(レップ販路観光コーディネーター協同組合)

### ■JRM プレミア組合員 (個人組合員)

プレミア組合員になると、下記のセミナー・講習会に無料で参加できます。

- ・MM 研究会  
(年 10 回程度、1 回あたり  
協会会員:3,300 円税込)
- ・MMP リーダー研修  
(年 2 回開催、1 回あたり  
協会会員:3,300 円税込)
- 他にも…
  - ・スキルアップ研修
  - ・キャリアアップセミナー  
(1 回あたり協会会員:3,300 円税込)
  - ・認定講師更新料  
(ミドル認定講師年間更新料 年間 5,500 円税込)

専門家との出会いの場があり、  
他業界との情報共有ができます。

**入会金 20,000 円**  
**年会費 12,000 円**

### 条件

中級以上の資格保有者

- ・日本商品開発士会…商品開発士
- ・営業士…上級以上
- ・日本セールスレップ協会…  
セールスレップ2級以上
- ・日本販路コーディネータ協会…  
販路コーディネータ2級以上
- ・日本販売促進協会…  
プロモーションプロデューサー
- ・日本観光士会…観光士、  
または観光特産士2級以上

※加入料に一口の出費:10,000 円  
**入会金 40,000 円**  
**月会費 2,000 円**  
(加入月計算・一括払い)

当協同組合の活動に賛同して組合員として  
加入頂ける企業、団体は申込確認後、オン  
ラインにて面議を行います。  
申請書類等をご提出していただき、理事会  
の審査を経て組合員登録、法的届出許可と  
しています。

※組合員の「任意会」「入会金」「年会費」は消費税課税対象外となります。

地方創生 SDGs  
官民連携  
プラットフォーム  
推進協議会  
認定組合員として参加しました。

**JRM** 観光産業振興可成り協議会 1075 号  
**レップ・販路CO協同組合**

組合の年会費を払えば、協会主催の各種セミナー・講習会が無料になるため、多く参加すればするほどお得になるといったメリットもある。加入を検討する中級レベル以上の資格保有者が増えている。

【詳細・お申込】 <http://www.e-rep.jp/rep-kiyaku.html>

# モーイブ(モーニング・イブニング)講座 講師募集!



通勤通学時間を利用したスマホ視聴で認定資格講座が1ヶ月で学べる「モーニング・イブニング講座」が、いよいよ今期から開催されました。

MMP 総研は、社会人教育の基礎講座として「商品開発」「販路コーディネータ」「販売促進・広報」「観光コーディネータ」など7つの講座をモーニング・イブニング講座として開講しています。

MMP 総研の通学通勤講座「モーニング・イブニング講座」は1か月で学べ、朝と夕方の通勤電車の中でスマホを使って講義を視聴でき、しかも小試験も通勤中に手軽にできるという、正に「OMO (Online Merges with Offline)」デジタル(オンライン)を前提として、リアルの世界(オフライン)もデジタルの中に包含して捉えようという考え方を取り入れた画期的な講座です。

法人・団体において、人材育成のオンライン化、リスクリソグといった需要に対応しており、販売力、システム力、コンテンツ力、組織力を高めるお手伝いをしています。もちろん個人の学習にも対応しています。

「モーニング・イブニング講座」とは、「モーニング講座コース: 平日 AM6 時～9時迄」「イブニング講座コース 平日 AM11 時～PM9 時迄」の時間帯を設定し、資格別・コース別に講師が担当する講座です。資格の勉強を始めたいけど、忙しくてその一步が踏み出せない。

そんな悩みを解決するために生まれたのが、忙しい人専用の学習法「スタディング」です。これは「いつでも、どこでも、学べる」講座です。

そのような「モーニング・イブニング講座」の講師をやってみませんか？  
MMP グループの資格を持っている方なら、だれでも応募できます。新しいチャレンジにジャスト・トライ・イット・・・。



【詳細はこちらから】

<https://www.jmmp.jp/study/index.html>

【研修講座のご案内】

<https://jmmp.jp/study/hanro/shikaku.html>

【モーイブ講座の講師を希望の方はこちらからの問い合わせから】

<https://www.jmmp.jp/cgi-bin/institute/form.cgi>

# MMP 総研研究員募集 ～MMCO に挑戦する方へ～

最上位資格者は、MMCO を受験できる。MMCO 資格者は、さらに他の条件(下記)を取得すると研究員に応募できる。

MMP®総研は、「一般社団法人 JMC 日本販路コーディネータ協会」及び「一般社団法人 JTCC 日本観光文化協会」を核に、調査・研究活動等に取り組んでいる。当研究所の名称でもある MMP®は、マネジメントマーケティング・プログラムの略称であり、当グループのコンセプトである「モノづくり、コトづくり、場おこし」＝「人づくり」や、MM(マネジメントマーケティング)の考え方をベースにした MMC、MMP®の普及を目指している。学生やビジネスパーソンの成長を広く支援することこそが、MMP グループに与えられた大きな取り組みのテーマであると考えている。

## 【事業ミッション】

「コトづくり、モノづくり、バおこし、人づくり」「コトづくり、モノづくり、バおこし」における継続的な人材育成連携ネットワークを目指す。MMP 総研から各学校への授業講師派遣、各都道府県への講師派遣も行っている。

## 【MMP®総研の役割】

- (1) 人材育成の在り方の調査・研究と必要な教材の開発
- (2) 人材育成講座の研究、開発、実施
- (3) 専門家集団としての資質の向上
- (4) MMP®研究の募集と評価
- (5) コンサルティング技法の研究・開発
- (6) 研究・開発の登録及び内外への啓蒙活動
- (7) マネジメントマーケティングに関する情報の収集及び分析
- (8) 中小企業経営、マーケティング、販路開拓、商品開発支援活動
- (9) マネジメントマーケティング・コーディネーター(MMCO)の研究員募集と審査登録
- (10) その他、上記に関連する必要な諸活動

## 【一般研究員募集】

申込みは 2024 年 6 月末を締切とし、8 月中の審査

## 【一般研究員申請の条件と申請方法】

以下 3 資格の全取得者

- ① マネジメントマーケティング・コーディネーター
- ② ミドル認定講師
- ③ MMP®リーダー取得者(統括リーダーまでは必要なし)

## 【登録詳細】

<https://www.jmmp.jp/research/index.html>

## 【MMP総研トピックスはこちら】

◇学校・企業へ教育のご案内

<https://www.jmmp.jp/school/index.html>

◇モーイブ講座開設のご案内

<https://www.jmmp.jp/study/index.html>

◇連携校開設のご案内

<https://www.jmmp.jp/renkei/index.html>



**MMP 総研**  
Management Marketing Program

# 紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション

紙の本と学ぶ映像 MMP コミュニケーションより発行可能  
 自分流出版！自分の生き方本を有名書店に並べよう

一般社団法人販路コーディネータ協会と一般社団法人日本観光文化協会は、  
 連携するMMPグループとともにMMPコミュニケーションにてあなたの「本づくり」のお手伝いをさせていただきます。



## 【あなたも本を一冊作りませんか？】

MMP コミュニケーションは、あなたの「本づくり」をお手伝いします。ジャンルは「観光」および「マーケティング」分野に限らせていただいております。制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させるISBNコード(図書バーコード)を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。お気軽にお問い合わせください。

## 【受付〆切】

2026年12月28日(月)

## 【詳細】

<https://www.jmmp.jp/mmpc/publication.html>

## 【お申込みフォーム】

<https://www.jmmp.jp/cgi-bin/makebooks/form.cgi>



## 【出版規定】

- ・A5版、約160頁(本文モノクロ)
- ・表紙デザイン(カラー)は協会規定のもの
- ・完全原稿(pdfデータ)で書籍の規定の形で入稿できる方
- ・印刷用pdfデータにご対応いただける方

制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させるISBNコード(図書バーコード)を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。たとえば、MMPコミュニケーションの書籍が大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」で紹介されています。お気軽にお問い合わせください。

## 【お問い合わせ】 MMPコミュニケーションまで

[mmpc@jmmp.jp](mailto:mmpc@jmmp.jp)

## ◇出版物紹介

<https://www.jmmp.jp/mmpc/books.html>

MMPコミュニケーションの書籍は、大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」でも紹介されている。

## ◇DVD販売のご紹介はこちら

<https://www.jmmp.jp/mmpc/dvd.html>

## 【ご案内はこちら】

<https://www.jmmp.jp/mmpc/video-contents.html>

## 【MMコミュニケーション動画配信】

<https://www.youtube.com/@mmpch9047>

## 研修・試験スケジュールのご案内

お申し込みは、ホームページの専用受付フォームより

※都合により日程が変更になることがあります

2025 年下期全国一斉試験	
2026 年 11 月 8 日(日)	
日本販路コーディネータ協会資格認定研修プログラム	
<u>販路コーディネータ 3 級研修</u>	2026 年 7 月 19 日(日) 2026 年 8 月 19 日(水)
<u>販路コーディネータ 2 級研修</u>	2026 年 7 月 12 日(日) 2026 年 9 月 6 日(日)
<u>販路コーディネータ 1 級研修</u>	2026 年 9 月 12 日(土)
日本商品開発士会資格認定研修プログラム	
<u>商品プランナー研修</u>	2026 年 7 月 26 日(日) 2026 年 9 月 27 日(日)
<u>商品開発士研修</u>	2026 年 7 月 11 日(土) 2026 年 9 月 5 日(土)
<u>商品開発コーディネーター研修</u>	2026 年 9 月 12 日(土) 2027 年 1 月 23 日(土)
日本セールスステップ協会認定研修プログラム	
<u>セールスステップ 3 級研修</u>	2026 年 7 月 25 日(土) 2026 年 9 月 26 日(土)
<u>セールスステップ 2 級研修</u>	2026 年 7 月 5 日(日) 2026 年 9 月 6 日(日)
<u>セールスステップ・マイスター研修</u>	2026 年 9 月 12 日(土) 2027 年 1 月 24 日(日)
日本販売促進協会資格認定研修プログラム	
<u>プロモーションプランナー研修</u>	2026 年 7 月 25 日(土)、7 月 26 日(日)2 日間 2026 年 9 月 26 日(土)、9 月 27 日(日)2 日間
<u>プロモーションプロデューサー研修</u>	2026 年 7 月 18 日(土) 2026 年 9 月 6 日(日)
<u>プロモーションコーディネーター研修</u>	2026 年 9 月 13 日(日) 2027 年 1 月 23 日(土)
日本観光士会資格認定研修プログラム	
<u>観光プランナー研修</u>	2026 年 7 月 20 日(月・祝) 2026 年 9 月 9 日(水)
<u>観光士研修</u>	2026 年 7 月 4 日(土) 2026 年 9 月 5 日(土)
<u>観光コーディネーター研修</u>	2026 年 9 月 13 日(日) 2027 年 1 年 23 日(土)

## ホームページのご案内

日本販路コーディネータ協会	<a href="https://www.hanro.jp">https://www.hanro.jp</a>
販路コーディネータ 3 級 販路コーディネータ 2 級 販路コーディネータ 1 級 MMCO 資格	
日本セールスレップ協会	<a href="http://www.jrep.jp">www.jrep.jp</a>
セールスレップ 3 級 セールスレップ 2 級 セールスレップ・マイスター資格	
日本営業士会	<a href="https://www.nrep.jp/">https://www.nrep.jp/</a>
営業士初級 営業士上級 営業士マスター資格	
日本商品開発士会	<a href="https://www.jmcp.jp">https://www.jmcp.jp</a>
商品プランナー 商品開発士 商品開発コーディネーター資格	
日本販売促進協会	<a href="https://www.jsp.or.jp">https://www.jsp.or.jp</a>
プロモーションプランナー プロモーションプロデューサー プロモーションコーディネーター資格	
日本観光士会	<a href="http://www.jtcc.jp">www.jtcc.jp</a>
観光プランナー 観光士 観光コーディネーター資格	
全国観光特産士会	<a href="https://www.jtmm.jp/">https://www.jtmm.jp/</a>
観光特産士 4 級 3 級 2 級 マイスター資格	
セールスレップ・販路コーディネータ協同組合	<a href="http://www.e-rep.jp">www.e-rep.jp</a>
MMP@総合研究所	<a href="http://www.jmmp.jp/labo/">www.jmmp.jp/labo/</a>

### ～あらゆるメディアの創造に挑戦～

MMP グループは、専門知識を得たい人に  
その知識や関連する情報の提供を目指しています

エキスパート 2026 年 7 月号

2026 年 6 月 25 日発行（隔月刊）

発行 MMP コミュニケーション

協力 セールスレップ・販路コーディネータ協同組合（一社）日本観光文化協会  
一般社団法人日本販路コーディネータ協会

〒115-0055 北区赤羽西 1-22-15 大亜コーポ

TEL：03-5948-6581 E-mail [mmmpc@jmmp.jp](mailto:mmmpc@jmmp.jp)

※本誌に掲載されている文章・画像等無断転載及び複製等を禁じます。

※掲載内容についてのお問い合わせは、協会（[info@hanro.jp](mailto:info@hanro.jp)）までご連絡ください。

©JMC All Rights Reserved.